

カルテ資料

[ホール ～舞台関係資料～]

■大ホール検討部会

◆大ホール 舞台機構・大道具・演出照明設備 — 比較表

		舞台機構・緞帳幕類		舞台演出照明		
		A案	B案	A案	A'案	B案
大 ホ ー ル	各ケースの 概要	演劇、音楽、講演会など多目的な利用が可能な舞台機構	A案の吊物機構仕様を見直し。	式典・講演会等のシンプルなライティングから演劇等の本格的なライティングに対応したケース	シンプルなライティングを重視しつつ、本格的なライティングにも対応可能なプラン	舞台機構B案に対応 A'案の内容から、更に回路数を削減
		概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆想定演目 ・演劇をはじめ、小/中規模編成の管弦楽・吹奏楽・合唱等の演奏会、講演会、シンポジウム、上映会など幅広い使用に対応。 ◆舞台機構 ・可変速の緞帳及び暗転幕、3本の吊物バトンと5本のライトバトンの他、スクリーン、諸幕類を設定。 ・天井・側面の各音響反射板を設定。（正面反射板は建築壁） ◆操作盤等 操作盤には通常のコントロールボタンの他にタッチパネル画面を備えており、停止位置設定が容易に行えるほか、操作説明画面やトラブルシューティング画面を呼び出すことができる操作利便性の高い操作盤と設定。 ◆緞帳 緞帳は完全オーダーの美術工芸品緞帳です。原画についてはご要望を伺いながら頂いたテーマに沿ってメーカーにて制作することも可能。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆各設備に余裕のある数の調光回路とDMX信号を敷設。 ◆DMX信号を使用し外部から持込みのムービングライト・調光操作卓等を使用することも可能。 ◆メモリー機能には多くのデータ保存容量を実装し、明かりの設定も綿密に行える為、演劇のような場面転換の多く複雑なライティングでも、十分に対応することができる。 ◆プリセットでのマニュアル操作で講演会などのシンプルなライティングも行える。 		
		相違点	<ul style="list-style-type: none"> ・暗転幕は引割暗転幕を設定 ・停止位置設定可能な5本のライトバトンの設定 	<ul style="list-style-type: none"> ・引割暗転幕を暗転幕（開閉なし）に変更。 ・ライトバトンとスクリーンに設定していた停止位置設定を無くした。 ・ライトバトンの数及び電動系列数を削減。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3kW調光回路とDMX信号を敷設。 ・サスペンションライトを例に挙げると、本格的な吊り込みで最大36台のスポットライトを同時使用することが可能。 ・調光操作卓は3段階プリセットフェーダとメモリー機能を備えている。 ・メモリー機能には膨大なデータ保存容量（1000シーン）を実装し、明かりの設定も綿密に行える為、演劇のような場面転換の多く複雑なライティングでも、十分に対応することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各設備の調光回路を2kWに削減。 ・回路数も少し削減。 ・サスペンションライトを例に挙げると、基本的な吊り込みで最大20台のスポットライトを使用可能となり、A案に比べ演出の幅はやや制限される) ・調光操作卓は2段階プリセットフェーダにした。 ・メモリー機能は200シーンとA案の操作卓に比べると少なく、講演会などのシンプルなライティングには最適ですが、本格的なライティングとなるとやや不足する感がある。

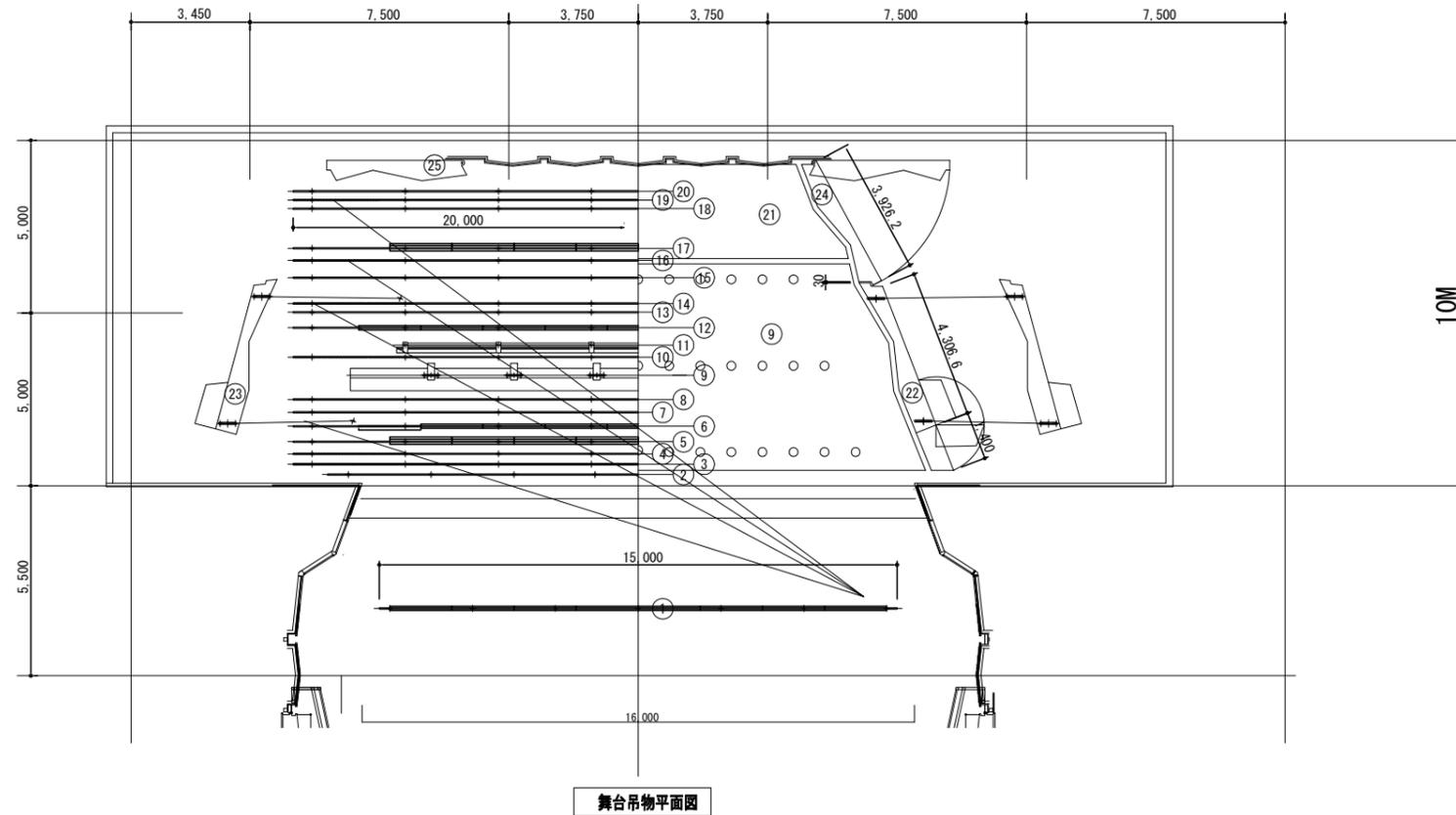
■大ホール舞台機構・照明の検討

大ホール A案

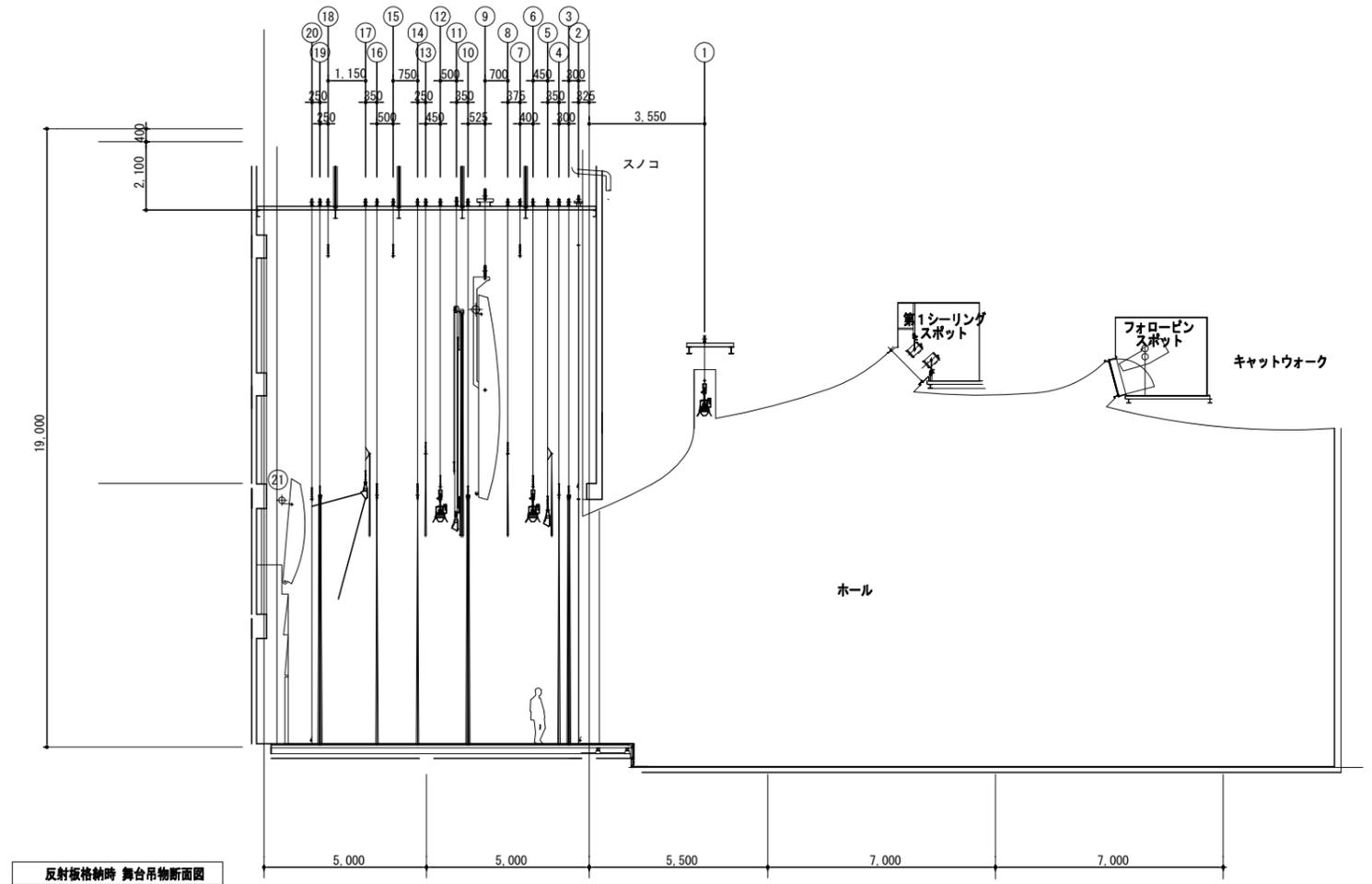
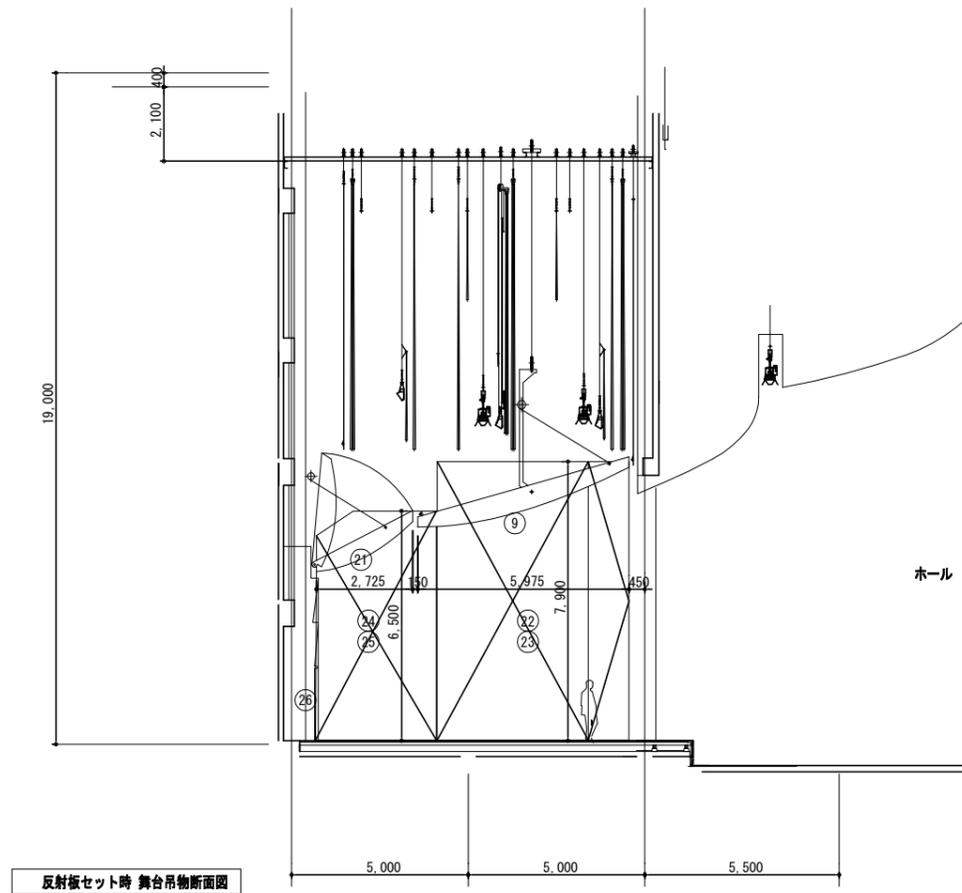
舞台吊物設備仕様表

No.	吊物名称	駆動方式	吊物寸法 (mm)	動力 (kW)	速度 (m/min)	ワイヤー径 (φ+0306 mm)	吊点数	許容積載荷重 (kg)	備考	既設（ふるさと交流館）との比較	
										既設有	摘要（仕様相違点等）
1	プロセニウムライト	電動昇降ワイヤー巻取り式	STK40A : L=15,000	2.2	10	6	7	500	停止位置設定付		
2	縦 幟	電動昇降ワイヤートラクション式	STK40A : L=18,000	3.7	6~45	6	8		インバータ制御	○	飛ばし上げ、可変速 寸法増
3	引割暗転幕	電動昇降ワイヤートラクション式、電動引分開式	C-100x50x2.3 : L=20,000・アルミレール : L=11,000)x2	昇降1.5/開閉0.2x2	昇降6~45/開閉30	昇降5/開閉3	8		インバータ制御		
4	袖幕 1	電動昇降ワイヤー巻取り式、手動引き紐片引開閉式	STK40A : L=20,000・アルミレール : L=3500)x2	0.75	10	4	8	110		○	昇降・開閉 寸法増
5	ボーダーライト 1	電動昇降ワイヤー巻取り式	STK40A : L=20,000・STK25A : L=20,000	1.5	10	5	8	300	一文字幕 1 共吊 停止位置設定付	○	
6	サスペンションライト 1	電動昇降ワイヤー巻取り式	STK40A : L=20,000	3.7	10	6	8	600	停止位置設定付	○	マシン容量アップ 寸法増
7	吊物ボタン 1	電動昇降ワイヤー巻取り式	STK40A : L=20,000	1.5	10	4	8	375			
8	一文字幕 2	電動昇降ワイヤー巻取り式	STK32A : L=20,000	0.4	10	4	8			○	寸法増
9	天井反射板 1	電動昇降ワイヤートラクション式、電動変角式	図面による	昇降2.2/変角0.75	昇降2/変角2	昇降16/変角8	6x2	100		○	寸法増
10	中割幕	電動昇降ワイヤー巻取り式、手動引き紐引分開式	C-100x50x2.3 : L=20,000・アルミレール : L=11,000)x2	0.75	10	4	8			○	寸法増
11	スクリーン	電動昇降ワイヤートラクション式	図面による	1.5	10	8	6	300	ボーダーライト 2 共吊 停止位置設定付	○	マシン容量ダウン、手動開閉 寸法増
	スクリーンカットマスク	電動引分開式	図面による	0.2	30	3			天・地カットマスク（固定）	○	マシン容量ダウン、BL共吊 寸法増
12	サスペンションライト 2	電動昇降ワイヤー巻取り式	STK40A : L=20,000	3.7	10	6	8	600	停止位置設定付	○	マシン容量ダウン、手動開閉 寸法増
13	一文字幕 3	電動昇降ワイヤー巻取り式	STK32A : L=20,000	0.4	10	4	8				
14	袖幕 2	電動昇降ワイヤー巻取り式、手動引き紐片引開閉式	STK40A : L=20,000・アルミレール : L=3500)x2	0.75	10	4	8	110		○	マシン容量アップ 寸法増
15	吊物ボタン 2	電動昇降ワイヤー巻取り式	STK40A : L=20,000	1.5	10	4	8	375			
16	袖幕 3	電動昇降ワイヤー巻取り式、手動引き紐片引開閉式	STK40A : L=20,000・アルミレール : L=3500)x2	0.75	10	4	8	110		○	昇降・開閉 寸法増
17	アッパー水平ゾンライト	電動昇降ワイヤー巻取り式	STK40A : L=20,000	3.7	10	6	8	700	一文字幕 4 共吊 停止位置設定付	○	マシン容量アップ 寸法増
18	吊物ボタン 3	電動昇降ワイヤー巻取り式	STK40A : L=20,000	1.5	10	4	8	375		○	寸法増
19	バック幕	電動昇降ワイヤー巻取り式、手動引き紐引分開式	C-100x50x2.3 : L=20,000・アルミレール : L=11,000)x2	0.75	10	4	8			○	昇降・開閉 寸法増
20	水平ゾン幕	電動昇降ワイヤー巻取り式	STK40A : L=20,000・STK32A : L=20,000	0.75	10	4	8				
21	天井反射板 2	電動変角ワイヤー巻取り式	図面による	1.5	2	8	4				
22	側面反射板 1 上手	電動昇降ワイヤー巻取り式	図面による	3.7	2	昇降18/固定25	昇降2x2/固定2			○	マシン容量アップ 寸法増
23	側面反射板 1 下手	電動昇降ワイヤー巻取り式	図面による	3.7	2	昇降18/固定25	昇降2x2/固定2			○	マシン容量アップ 寸法増
24	側面反射板 2 上手	手動旋回式	図面による								
25	側面反射板 2 下手	手動旋回式	図面による								
26	正面反射板	固定設置	図面による								

※ 許容積載量はバトンパイプ全長にわたって吊下げることのできる質量を示す。
 ※ 照明関係の許容積載量は照明器具（積載量）のほか、フライダクト、器具吊パイプ、ケーブル及びケーブル受箱等の固定量の合計質量を示す。



■大ホール舞台機構・照明の検討
大ホール A案



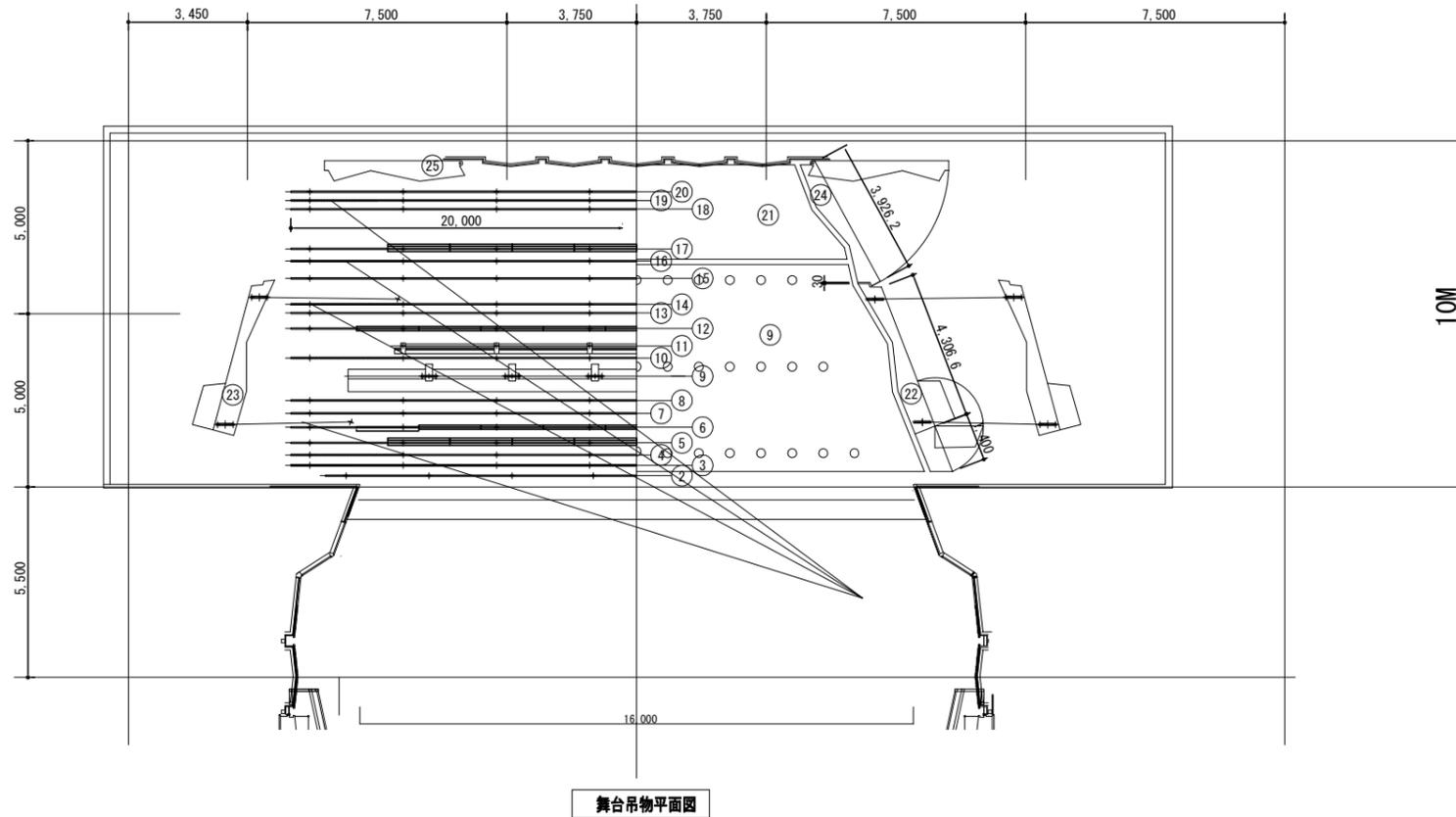
■大ホール舞台機構・照明の検討

大ホール B案

舞台吊物設備仕様表

No.	吊物名称	駆動方式	吊物寸法 (mm)	動力 (kW)	速度 (m/min)	ワイヤー径 (φ+0306 mm)	吊点数	許容積載荷重 (kg)	備考	既設（ふるさと交流館）との比較	
										既設有	摘要（仕様相違点等）
1	プロセニアムライト	電動昇降ワイヤー巻取り式	STK40A : L=15,000	2.2	10	6	7	500			
2	縦 帳	電動昇降ワイヤートラクション式	STK40A : L=18,000	3.7	6~45	6	8		インバータ制御	○	飛ばし上げ、可変速 寸法増
3	暗転幕	電動昇降ワイヤートラクション式	STK40A : L=20,000	1.5	6~45	5	8		インバータ制御	○	
4	袖 幕 1	電動昇降ワイヤー巻取り式、手動引き紐片引閉閉式	STK40A : L=20,000・アルミレール : L=3500) x2	0.75	10	4	8	110		○	昇降・開閉 寸法増
5	ボーダーライト 1	電動昇降ワイヤー巻取り式	STK40A : L=20,000・STK25A : L=20,000	1.5	10	5	8	300	一文字幕 1 共吊	○	
6	サスペンションライト 1	電動昇降ワイヤー巻取り式	STK40A : L=20,000	3.7	10	6	8	600		○	マシン容量アップ 寸法増
7	吊物ボタン 1	電動昇降ワイヤー巻取り式	STK40A : L=20,000	1.5	10	4	8	375		○	
8	一文字幕 2	電動昇降ワイヤー巻取り式	STK32A : L=20,000	0.4	10	4	8			○	寸法増
9	天井反射板 1	電動昇降ワイヤートラクション式、電動変角式	図面による	昇降2.2/変角0.75	昇降2/変角2	昇降16/変角8	6x2	100		○	寸法増
10	中割幕	電動昇降ワイヤー巻取り式、手動引き紐引閉閉式	C-100x50x2.3 : L=20,000・アルミレール : L=11,000) x2	0.75	10	4	8			○	寸法増
11	スクリーン	電動昇降ワイヤートラクション式	図面による	1.5	10	8	6	300	ボーダーライト (No. 2) 共吊	○	マシン容量ダウン、手動開閉 寸法増
	スクリーンカットマスク	電動引閉閉式	図面による	0.2	30	3			天・地カットマスク (固定)	○	マシン容量ダウン、BL共吊 寸法増
12	サスペンションライト 2	電動昇降ワイヤー巻取り式	STK40A : L=20,000	3.7	10	6	8	600		○	マシン容量ダウン、手動開閉 寸法増
13	一文字幕 3	電動昇降ワイヤー巻取り式	STK32A : L=20,000	0.4	10	4	8			○	
14	袖 幕 2	電動昇降ワイヤー巻取り式、手動引き紐片引閉閉式	STK40A : L=20,000・アルミレール : L=3500) x2	0.75	10	4	8	110		○	マシン容量アップ 寸法増
15	吊物ボタン 2	電動昇降ワイヤー巻取り式	STK40A : L=20,000	1.5	10	4	8	375		○	
16	袖 幕 3	電動昇降ワイヤー巻取り式、手動引き紐片引閉閉式	STK40A : L=20,000・アルミレール : L=3500) x2	0.75	10	4	8	110		○	昇降・開閉 寸法増
17	アッパーホリゾントライト	電動昇降ワイヤー巻取り式	STK40A : L=20,000	3.7	10	6	8	700	一文字幕 4 共吊	○	マシン容量アップ 寸法増
18	吊物ボタン 3	電動昇降ワイヤー巻取り式	STK40A : L=20,000	1.5	10	4	8	375		○	寸法増
19	バック幕	電動昇降ワイヤー巻取り式、手動引き紐引閉閉式	C-100x50x2.3 : L=20,000・アルミレール : L=11,000) x2	0.75	10	4	8			○	昇降・開閉 寸法増
20	ホリゾン幕	電動昇降ワイヤー巻取り式	STK40A : L=20,000・STK32A : L=20,000	0.75	10	4	8			○	
21	天井反射板 2	電動変角ワイヤー巻取り式	図面による	1.5	2	8	4				
22	側面反射板 1 上手	電動昇降ワイヤー巻取り式	図面による	3.7	2	昇降18/固定25	昇降2x2/固定2			○	マシン容量アップ 寸法増
23	側面反射板 1 下手	電動昇降ワイヤー巻取り式	図面による	3.7	2	昇降18/固定25	昇降2x2/固定2			○	マシン容量アップ 寸法増
24	側面反射板 2 上手	手動旋回式	図面による								
25	側面反射板 2 下手	手動旋回式	図面による								
26	正面反射板	固定設置	図面による								

※ 許容積載量はバトンパイプ全長にわたって吊下げることのできる質量を示す。
 ※ 照明関係の許容積載量は照明器具（積載量）のほか、フライダクト、器具吊パイプ、ケーブル及びケーブル受箱等の固定量の合計質量を示す。



■大ホール舞台機構・照明の検討
大ホール B案

